

理事会より

- ・6月末で、現在の市民の会の理事及び幹事(役員と呼びます)は、任期満了となります。次期の役員は市民の会定款第13条から第17条に則り、正会員の中から推薦及び立候補によって得られた候補者を役員候補者推薦委員会を経て理事会で確認します。役員候補者は通常総会に諮り、議決によって選任されます。次期理事長、副理事長、常任理事は新理事による互選で決定します。
- ・昨年度まで「かまくら緑の探偵団」として行ってきたイベントの多くは今年度より「子供向け体験活動」として指定管理者、5つの会、探偵団の協働により実施されます。一般向けにはポスター、ホームページ等で案内を致しますが、探偵団の団員には事務局より案内が郵送されます。定員があり申し込みの必要なイベント等はお早めにお申し込みください。夏のお楽しみ企画や県のイベント等は探偵団の独自イベントとしてご案内します。
- ・会費納入のお願いです。
2022年度の会費の納入を開始します。同封の案内に従って、個人正会員会費3,000円、個人普通会員会費1,000円、団体正会員会費10,000円、団体普通会員会費5,000円の納入をお願いいたします。同封の振込用紙による振り込みまたは鎌倉広町緑地管理事務所窓口でお願いします。窓口は8:30~17:00に受け付けておりますが、水曜日は担当者不在ですのでご遠慮ください。
- ・鎌倉広町の森市民の会総会開催のお知らせ
5月29日(日) 13時30分より腰越行政センター多目的室で行われます。正会員の皆様には議案書、出欠連絡はがき兼委任状をお送りします。
- ・鎌倉広町の森市民の会のホームページへは、右の二次元バーコードが便利です。
鎌倉広町の森市民の会ホームページ <https://kamakurahiromachi.org>



ボランティアスタッフ募集中です

豊かな自然の保全に汗を流し楽しむ活動です。どなたでも参加できます。

- ◎ 田んぼ・畑・森・自然観察・散策路の現場の活動(5つの会ボランティア)
- ◎ 親子で自然と親しむ「緑の探偵団」のサポート(市民の会ボランティア)
- ◎ 季節を楽しむ各種イベントのスタッフ(当日のみでもかまいません)
- ◎ 市民の会や広町の自然の情報を発信するSNSの実務スタッフ

広町緑地管理事務所より

問合せ・申込み ☎ 0467-32-5112

鎌倉広町緑地は年中無休で開園しています。管理事務所(トイレ設置)は8:30から17:15まで利用できます。園内でもマスクの着用、間隔をあけての会話、飲食時の感染防止等にご協力ください。

広町緑地公式ホームページからフェイスブックをご覧ください。ほぼ毎週新しい記事を掲載していますので、どうぞご覧ください。またホームページはモバイルにも対応しています。ホームページへのアクセスは、右の二次元バーコードが便利です。

鎌倉広町緑地公式ホームページ <http://www.kamakurahiromachi.com>



鎌倉広町の森市民の会は、鎌倉市南西部・腰越地域に残された広町緑地を保全し、かつての里山の風景を復元すると同時に緑地内の生物多様性を維持向上し市民の皆様に広く広報をすることを目的に活動している団体です。一緒に活動をする仲間、応援をしてくださる会員を募集中です！連絡先は管理事務所内市民の会事務局☎0467-32-5112 まで。

広町からの風

第57号

会員の皆様へ

認定 NPO 法人 鎌倉広町の森市民の会 理事長 西田哲治

会員の皆さまにおかれましては、内外の様々な社会環境の中、変わらぬ広町へのご支援を頂きまして改めてお礼申し上げます。さて、本年5月の総会では私も含めた理事の改選(2年ごと)が実施されます。現体制での最後となる本紙面で一言ご挨拶いたします。

去る3月9日に改訂されました「鎌倉市緑の基本計画」には広町に関する次の記述があります。

「古都鎌倉の緑を継承し、人と自然が織り成す、多様で良好な都市林の保全創出をめざす「古都の自然ふれあい都市林-広町の森」を基本コンセプトとして、保全・管理を行う。市民主体の自立した運営組織による維持管理を行う。」(p160 維持管理の方針)

私達はこちらにある「市民主体の自立した運営組織」です。公益財団法人鎌倉市公園協会様と広町の森市民の会(以下、市民の会)による「鎌倉広町パートナーズ共同事業体」として2016年より実施している指定管理を次のステージ(2024年度から)に向けて、現協力体制を発展的に解消し、自立を確固たる物にした上で、市民の会、単独での指定管理を目指します。会の定款には次のようにあります。

第3条 この法人は、市民に対して、鎌倉市が都市公園法に基づき広町緑地に設置する「都市林」(以下、都市林公園と呼ぶ)について、次のような市民の願いを反映させる事業を行い、後世に伝えることを目的とする。

- (1)優れた自然環境、生き物たちとのふれあいの場にしたい。
- (2)子どもたちに自然のすばらしさを知ってもらう場にしたい。
- (3)鎌倉の歴史と緑を愛するすべての人々の参加の場にしたい。
- (4)鎌倉の歴史的遺産と景観を守りたい。

具体的には、都市林公園に係る緑地の保全と維持、管理、利用について、市民が主体的に参画して活動する体制を行政等と協力して確立し、人々と自然がふれあう場、次代を引き継ぐ青少年の環境教育を支援する場所づくりを推進する。(第2章 目的および事業)

里山としての無限の可能性が「広町」にはあります。その可能性を着実に具現化していくために、

- 1 市民の会のあり方の再検討と強化
- 2 楽しい日常活動を通しての次期指定管理構想作成への取り組み
- 3 理事会・事務局の再構築

の3点を2022年度の理事会の重点項目とすることを次期理事の皆様を引き継ぎます。

改めて、本年度から来年度にかけての指定管理に関する大まかなスケジュールは

2022年度：方向性の再確認、各ワーキンググループ始動、次期指定管理に向けた素案作成

2023年度：公園協会様との最終確認と調整、次期指定管理応募・選定

となります。(もちろん、現場における不断の地道な日常活動は続きます。)

皆様からのご支援・協力、ご意見を心からお待ちしております。そして何より、春の魔法で鮮やかな緑と花に溢れ、オタマジャクシが泳ぎ、子供達の元気な声があふれる広町に足をお運び願います。

市民ボランティア 5つの会の活動報告

田んぼの会



初摺り作業 11月



田おこし 2月

畑の会



小豆脱穀 12月



サトイモの植付け 3月

森の会



コースター作り 11月



ミズキの伐採 1月

自然観察の会



小竹ヶ谷水路草刈り 11月



田んぼピオトーブ整備 1月

散策路の会



看板設置作業 1月



パトロール中の富士山 12月

5つの会ボランティアの活動日のご案内
 原則以下の通りです

田んぼの会
 毎週土曜日：9時～12時
 (毎月第一週のみ日曜日)

畑の会
 毎週日曜日：9時～12時

森の会
 第1,3週の日曜日：9時30分～12時

自然観察の会
 定例作業(自然環境モニタリングと保全作業)
 第3日曜日：13時30分～15時30分
 植物班(観察と植物の手入れ)第1水曜日、第4水曜日
 木曜日(緑地、湿地の手入れ)毎月第2,4木曜日

散策路の会
 第2日曜日：9時～11時
 第4日曜日：13時30分～15時30分
 広町パトロール：原則毎火曜日9時30分～11時30分



11月20日 広町感謝バザール
 237名の参加がありました。緑地で得られた収穫物を加工・頒布し来園者へ還元するイベントです。参加者のうち123名はスタッフ・学生ボランティアでした。

かまくら緑の探偵団の活動報告

クリスマスリースづくり 12月12日



団員 39、保護者、31、スタッフ 6



サトイモの植付け 3月27日



団員 18、保護者 13、スタッフ 4

みんなで麦踏み 1月23日



団員 18、保護者 17、スタッフ 3

22年度 鎌倉広町緑地のイベント紹介です

月	日(曜日)	時間	定員	予約	参加料	行事分類	行事名	講師、担当の会
4	23(土)	13:30	無	無	無	里山さんぽ	春の植物観察会	自然観察の会 植物班
	24(日)	9:15	無	無	無	子ども向け体験	広町ハイキング	市民の会
	30(土)	10:00	無	無	無	里山さんぽ	大桐・藤の鑑賞会	散策路の会
5	21(土)	9:30	50名	有	無	イベント	植樹祭	森の会
	22(日)	10:00	8名	有	900円	教室	広町の野草料理クッキング(入門編)	外部講師
	22(日)	14:30	8名	有	600円	教室	広町の野草茶を楽しむ(入門編)	外部講師
	28(土)	13:00	10名	有	500円	教室	豆腐作り教室(腰越学習センター)	畑の会
6	11(土)	9:00	無	無	無	イベント	田植え祭	田んぼの会
7	17(日)	9:15	無	無	無	子ども向け体験	水辺の生き物観察会	自然観察の会
	中～下旬	13:00	20名	有	800円	教室	ソバ打ち教室(腰越学習センター)	畑の会
8	上旬	18:00	有	有	無	里山さんぽ	夜の昆虫観察会	自然観察の会
	中旬	9:30	無	無	無	里山さんぽ	夏のチョウ観察会	自然観察の会
	中旬	未定	有	有	有	教室	藍染教室	畑の会